

2010年7月1日

報道関係者各位

株式会社ツバルの森

エバラ食品工業は地球環境保護型 株主優待プログラムとして 株主様と育む「エバラの森」活動をツバルの森と開始

～株主優待『エバラの森 QUO カード』の発行金額の 5 %を植樹活動に充てます～

環境コミュニケーション会社である株式会社ツバルの森(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三嶋浩太、以下「ツバルの森」)は、エバラ食品工業株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:藤川雍中、以下「エバラ」)の地球環境保護型株主優待プログラムの実施を支援することになりましたのでお知らせします。

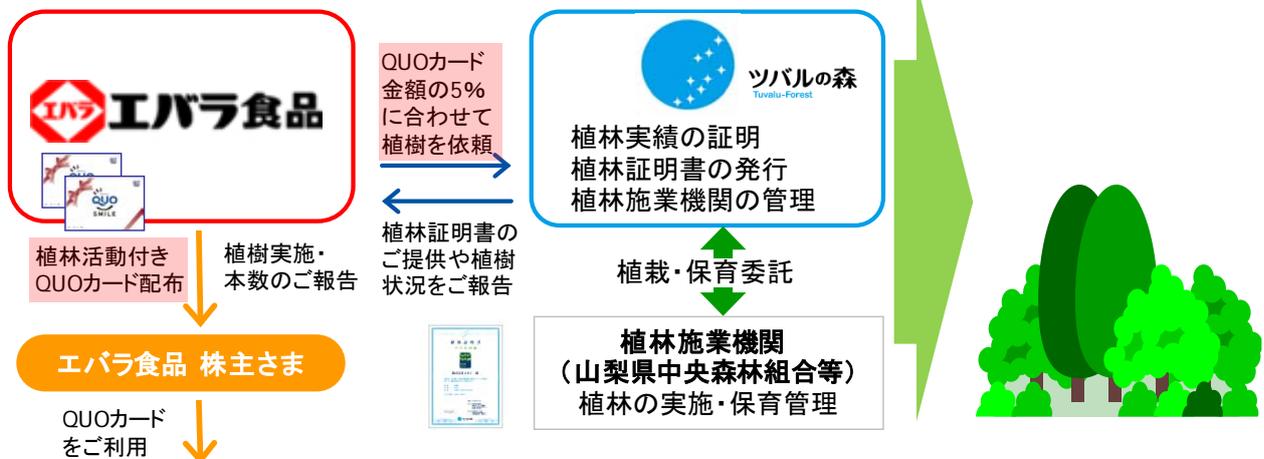
【地球環境保護型株主優待プログラム 株主様と育む「エバラの森」】

- ・概要 地球環境保護型株主優待プログラムとして、株主優待「エバラの森 QUOカード」発行金額の5%相当額をエバラが負担し植樹活動に充て、「エバラの森」で植林を行うことで株主様と共に日本国内の自然豊かな森づくりと生態系保全に貢献していきます。今回は2010年末までに95本の植林を実施予定。

・植林地

山梨県

・株主様と育てる「エバラの森」スキーム



「エバラの森 QUO カード」



植樹現地の様子



植林活動、グリーン電力などの環境貢献活動とマーケティング活動の両立を求める企業が増えております。中でも植林活動は、一般消費者や従業員を含めたステークホルダーにとって、分かりやすく、実体験を共有できるという利点を有し、マーケティング活動と環境貢献活動の両立を実現できる活動として、その取り組みが広がってきております。今後、環境省及び林野庁主導のオフセット・クレジット(J-VER)制度における森林管理プロジェクトの拡大などの後押しもあり、植林活動に取り組む企業は今後さらに増えていくと考えられます。

ツバルの森では、環境貢献を通じて企業とステークホルダーとのよりよい関係づくりに貢献できるコミュニケーション活動の企画を積極的に提案していきたいと考えています。

株式会社ツバルの森について

ツバルの森は、低炭素社会の実現を目指す、環境コミュニケーション会社です。環境メッセージを伝えたい企業・団体に、二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスの削減に貢献できる環境貢献活動と、販売促進、PR 活動、IR 活動などを組み合わせた環境コミュニケーションを提供しております。

- 名 称: 株式会社 ツバルの森
- 代 表: 代表取締役社長 三嶋 浩太(みしま こうた)
- 所 在 地: 東京都千代田区飯田橋 4-7-11
- 株 主 資 本: 2,500 万円
- U R L: <http://www.tuvalu-forest.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ツバルの森 広報担当 生川(なるかわ) TEL. 03-6380-9939